

令和元年度秋期 健康食品管理士認定試験問題

◎ 指示があるまで開かないこと。
(令和元年 11 月 17 日)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

注意事項

1. 解答時間は次のとおりとする。

13時00分～15時30分

2. 解答方法は次のとおりである。

- 1) 各問題には1から5までの五つの選択肢があるので、そのうち質問に適した答えを1つ選び、次の例にならってマークシート用紙に記入すること。

(例) 問題101. 県庁所在地はどれか。

- 1) 栃木市
- 2) 川崎市
- 3) 神戸市
- 4) 倉敷市
- 5) 別府市

正解は「3」であるからマークシート用紙の


101 (1) (2) (3) (4) (5) のうち (3) をマークして

101 (1) (2) (3) (4) (5) と記入すること。

- 2) 答案の作成には鉛筆を使用し、濃くマークすること。

良い解答の例： (濃くマークすること)

悪い解答の例：   (解答したことにならない)

- 3) 答えを修正した場合は、必ず消しゴムであとが残らないように完全に消すこと。鉛筆の色を残したり「」のような消し方などをしたりすると、修正したことにならないので注意すること。

- 4) マークシートは折り曲げたりメモやチェックで汚したりしないように注意すること。

- 5) この問題用紙は回収する。

2019

問題1. 特定保健用食品の許可要件でない事項はどれか。

- 1) 病者に対しても有効性が担保されていること。
- 2) 健康の維持増進に寄与することが期待できるものであること。
- 3) 関与成分について定性及び定量試験方法が明らかにされていること。
- 4) 同種の食品が一般に含有している栄養成分の組成を著しく損なったものでないこと。
- 5) 関与成分について、保健の用途の根拠が医学的、栄養学的に明らかにされていること。

問題2. 次に表示された機能性の科学的根拠を明確にできれば、その機能の「機能性表示食品」として登録申請が可能な食品はどれか。

- 1) 高コレステロール血症の改善が可能です。
- 2) 高たんぱく質食品なので筋肉増強に役立ちます。
- 3) このキャベツの食物繊維が血糖の上昇を抑制します。
- 4) このはちみつに含まれる成分が血圧の上昇を抑制します。
- 5) このお酒の成分イソキサントフォームが骨密度の減少を抑制します。

問題3. 近年の厚生労働省の国民栄養調査の結果、1950年から2012年の間に摂取量が最も大きく変化した栄養素はどれか。

- 1) 糖 質
- 2) 脂 質
- 3) ビタミン
- 4) ミネラル
- 5) たんぱく質

問題4. 国際がん研究基金が出したがん予防の10か条にないのはどれか。

- 1) 毎日30分以上の運動をする。
- 2) 遺伝子組み換え食品は避ける。
- 3) 塩分の多い食品を控えめにする。
- 4) 高カロリーの食品を控えめにし、糖分を加えた飲料を避ける。
- 5) アルコール飲料を飲むなら、男性は1日2杯、女性は1杯までにする。

問題5. フードファディズムの意味は次のうちのどれか。

- 1) 食品添加物の徹底排斥運動。
- 2) 低糖質食摂取推進運動の別名である。
- 3) 残留農薬を含む食品の徹底排斥運動。
- 4) 食品の健康等におよぼす効果を過大評価すること。
- 5) 輸入食品には安全性が保障されていないと騒ぎ立てること。

問題6. 栄養機能食品としてn-3系脂肪酸に認められている表示はどれか。

- 1) 認知機能を助ける栄養素です。
- 2) 体脂肪の減少を助ける栄養素です。
- 3) 血液をサラサラにする栄養素です。
- 4) 皮膚の健康維持を助ける栄養素です。
- 5) コレステロール値の上昇を抑制する栄養素です。

問題7. 食品の第2次機能に該当する事項はどれか。

- 1) パンのデンプンがエネルギー源となる。
- 2) ウコンのクルクミンが肝機能を改善する。
- 3) 果物のペクチンが脂質の吸収を抑制する。
- 4) 肉のアミノ酸が筋肉の構成アミノ酸となる。
- 5) バニラの香りがアイスクリームを美味しくさせる。

問題8. 平成27年4月1日から施行された健康食品関連の制度はどれか。

- 1) 病者用食品制度
- 2) 栄養機能食品制度
- 3) 機能性表示食品制度
- 4) 嚥下困難者用食品制度
- 5) スマイルケア食品制度

問題9. 正しい組み合わせはどれか。

- 1) ビタミンB₁ —— TDP (TPP)
- 2) ニコチン酸 —— FAD
- 3) ビタミンB₆ —— CoA
- 4) パントテン酸 —— FMN
- 5) ビタミンB₁₂ —— NAD

問題10. 米国がダイエタリーサプリメント制度施行にあたって取り上げた15項目の内容に該当しない事項はどれか。

- 1) 健康的な食事例として、塩分を低減した食事が挙げられる。
- 2) 健康状態と栄養との関連性の情報を広めることが、益々重要である。
- 3) ダイエタリーサプリメントの危険性より安全性を示す科学論文が増加している。
- 4) 健康的な食事は、バイパス手術などの高額医療費を要する手術リスクを低減する。
- 5) 国民の50%がダイエタリーサプリメントを自己の栄養状態改善手段として常用している。

問題11. 骨芽細胞活性化作用のあるビタミンKを高濃度含むゆえに特定保健用食品として認められているのはどれか。

- 1) 納豆
- 2) 即席めん
- 3) ビスケット
- 4) ヨーグルト
- 5) チョコレート

問題12. 46通知に関する説明である。正しいのはどれか。

- 1) 昭和46年に当時の厚生省から出された通達である。
- 2) 食品、医薬品、医薬部外品の3区分が定義されている。
- 3) 疾病に効果のある健康食品の使用法が記載されている。
- 4) 政府の通達「いわゆる健康食品成分について」の別名である。
- 5) 体力増強、食欲増進、疲労回復などの健康食品の基準が示してある。

問題13. 食品として認められないのはどれか。

- 1) シナボタンヅルの葉
- 2) テンダイウヤクの葉
- 3) サルの腰掛の子実体
- 4) イチイ（アララギ）の果実
- 5) ウド（*Aralia cordata*）の根茎

問題14. 食品として認められないのはどれか。

- 1) オウギの葉
- 2) オウゴンの茎
- 3) オウレンの葉
- 4) エンジュの葉
- 5) オウバク（キハダ）の樹皮

問題15. 日本では特定保健用食品や機能性表示食品の素材となっているがカナダ、スペイン、ポルトガルなどでは政府が中毒喚起を行っているのはどれか。

- 1) ルテイン
- 2) テアニン
- 3) 茶カテキン
- 4) アントシアニン
- 5) 大豆イソフラボン

問題16. 抗酸化物質が多量に存在すると起こりやすいのはどれか。

- 1) アマドリ転移
- 2) メイラード反応
- 3) プロオキシダント作用
- 4) タンパクキナーゼの活性化
- 5) トランスアミナーゼの活性阻害

問題17. 「ある物質が毒物であるか無いかは単にその量に依存する」ということを最初に言った学者は誰か。

- 1) デカルト
- 2) ブテナント
- 3) パラケルスス
- 4) ヒボクラテス
- 5) セントジオルジー

問題18. 植物の含む発がん性物質の組み合わせで正しいのはどれか。

- 1) わらび _____ サイカシン
- 2) ソテツ _____ エストラゴール
- 3) ゴ マ _____ セサモール
- 4) キャベツ _____ プタキロサイド
- 5) 人 参 _____ グルタミル p-ヒドラジノ安息香酸

問題19. 健康食品素材として輸入しても「ワシントン条約」に違反しない成分はどれか。

- 1) サイの角
- 2) トラの骨
- 3) 熊の胆のう
- 4) ジャコウ鹿の分泌物
- 5) シロナガスクジラの胆のう

問題20. GMP（適正製造規範）に関する記述で正しいのはどれか。

- 1) 機能性表示食品製造に義務付けられている。
- 2) cGMPとはカナダのGMPのことである。
- 3) 製品そのものの汚染および品質低下の防止に有効である。
- 4) 各製造工程における人為的な誤りの防止には効力がない。
- 5) 全製造工程を通じて一定の品質保証システムの確保のためには有効でない。

問題21. 栄養機能食品として亜鉛の過剰摂取に対する注意喚起はどれか。

- 1) 頭痛がすることがある。
- 2) 血圧が上昇することがある。
- 3) 血糖が上昇することがある。
- 4) おなかがゆるくなることがある。
- 5) 銅の吸収阻害をすることがある。

問題22. 特定保健用食品について正しいのはどれか。

- 1) アンプルの形態も認められている。
- 2) 食品なので摂取量は問題とならない。
- 3) 「保健機能食品」である旨の表示は必要ない。
- 4) 医薬品成分も含量が少なければ添加が認められる。
- 5) 「糖尿病を改善する食品です」という表示は認められない。

問題23. ダイレクトOTCとは次のどれか。

- 1) スイッチOTCに登録変更が行われる前のOTC医薬品
- 2) 米国から輸入され、個人的に直接販売されるOTC医薬品
- 3) 医療用医薬品として日本で承認された実績のない成分を含む新規OTC医薬品
- 4) 日本での医療用医薬品としての使用経験が10年以上あり、OTCとして認められる医薬品
- 5) 欧米でハーブとして登録されているOTC医薬品を、その経験データに基づき認可する医薬品

問題24. 機能性表示食品の機能性根拠の臨床試験を行う際に必要ないのはどれか。

- 1) 査読付き論文に投稿する。
- 2) CONSORT声明に準拠した研究方法で行う。
- 3) 臨床試験が特定保健用食品の方法に準じている。
- 4) UMIN臨床試験登録システムに事前登録して行う。
- 5) 臨床試験に医学博士の学位のある研究者が含まれる。

問題25. リスクコミュニケーションの在り方として正しいのはどれか。

- 1) 健康食品で病気を治療するよう薦める。
- 2) 栄養素には摂取上限値があることを教える。
- 3) 食品から抽出したものは安全性が高いので心配ないと教える。
- 4) 健康食品は食品なのでどれだけ食べても安全であると回答する。
- 5) 健康食品は医薬品と同時に摂っても相互作用はないと安心させる。

問題26. 紫外線によってビタミンD₂に変化するのはどれか。

- 1) ゲニステイン
- 2) レチノイン酸
- 3) アンドロステロン
- 4) エルゴステロール
- 5) 7-デヒドロコlesteroール

問題27. 誤っているのはどれか。

- | | | |
|------------------------|-------|-----------|
| 1) ビタミンE | ————— | α-トコフェロール |
| 2) ビタミンK | ————— | メナジオン |
| 3) ビタミンB ₁₂ | ————— | コバラミン |
| 4) ビタミンB ₂ | ————— | アスコルビン酸 |
| 5) ビタミンB ₆ | ————— | ピリドキシン |

問題28. 分子内に硫黄を含有するビタミンはどれか。

- 1) ビタミンB₁
- 2) ビタミンB₂
- 3) ビタミンB₆
- 4) ビタミンB₁₂
- 5) ビタミンA

問題29. 民間で前立腺肥大に有効とされるのはどれか。

- 1) そ ば
- 2) はと麦
- 3) スッポン
- 4) ドクダミ茶
- 5) ノコギリヤシ

問題30. 過剰摂取でしばしば低血糖ショックを起こすのはどれか。

- 1) リポ酸
- 2) チアミン
- 3) リボフラビン
- 4) パントテン酸
- 5) アスコルビン酸

問題31. 特定保健用食品成分として血糖値改善作用が認められているのはどれか。

- 1) アントシアニン
- 2) アスタキサンチン
- 3) ガラクトオリゴ糖
- 4) グロビントタンパク分解物
- 5) ゲアバ葉ポリフェノール

問題32. 特定保健用食品素材で乳酸菌の発育を強く促進するのはどれか。

- 1) 乳 酸
- 2) 寒 天
- 3) パラチノース
- 4) フラクトオリゴ糖
- 5) ポリデキストロース

問題33. DHAを多く含む食材で生鮮の機能性表示食品として登録されているのはどれか。

- 1) タ イ
- 2) マグロ
- 3) ブ リ
- 4) イ カ
- 5) サ バ

問題34. 正しいのはどれか。

- 1) レプチンは食欲を促進する。
- 2) 異化ではエネルギーを消費する。
- 3) 新たな生体物質の産生は異化である。
- 4) 人体構成成分中のたんぱく質の割合は糖質より多い。
- 5) 食事バランスガイドの牛乳1本は1つ (SV) にあたる。

問題35. 正しいのはどれか。

- 1) 胆汁酸は胆のうで作られる。
- 2) ペプシンは膵液に含まれる。
- 3) ガストリンは胃酸の分泌を抑制する。
- 4) 中鎖脂肪酸の吸収には胆汁酸が必須である。
- 5) ヘム鉄の方が非ヘム鉄より吸収されやすい。

問題36. 解糖系について正しいのはどれか。

- 1) NADを生じる。
- 2) 炭酸ガスを生じる。
- 3) 細胞質ゾルで行われる。
- 4) 分子状酸素を必要とする。
- 5) 酸化的なリン酸化を行う。

問題37. TCA回路の構成成分でないのはどれか。

- 1) クエン酸
- 2) ピルビン酸
- 3) イソクエン酸
- 4) オキサロ酢酸
- 5) 2-オキソグルタル酸

問題38. 呼吸鎖（電子伝達系）について正しいのはどれか。

- 1) 炭酸ガスが生じる。
- 2) ATPを消費する。
- 3) NADHが生じる。
- 4) 小胞体に存在する。
- 5) ユビキノンが関与する。

問題39. インスリンについて正しいのはどれか。

- 1) 糖新生を抑制する。
- 2) 空腹時は分泌されていない。
- 3) 膵島 δ 細胞から分泌される。
- 4) 筋たんぱく質合成を抑制する。
- 5) 肝グリコーゲン合成を抑制する。

問題40. 体内で合成されないのはどれか。

- 1) アセト酢酸
- 2) オレイン酸
- 3) ステアリン酸
- 4) パルミチン酸
- 5) α -リノレン酸

問題41. リポたんぱく質について正しいのはどれか。

- 1) VLDLは小腸で作られる。
- 2) VLDLはLDLよりコレステロールの割合が高い。
- 3) HDLは肝臓から末梢組織中へコレステロールを運ぶ。
- 4) リポたんぱく質リパーゼはトリアシルグリセロールを分解する。
- 5) カイロミクロンは肝臓で作られたトリアシルグリセロールを運ぶ。

問題42. ケトン体について正しいのはどれか。

- 1) 腎臓でつくられる。
- 2) 脳のエネルギー源である。
- 3) メバロン酸はその1つである。
- 4) 糖尿病では産生量が低下する。
- 5) アルカローシスの原因となる。

問題43. ステロイド骨格から誘導されるビタミンはどれか。

- 1) A
- 2) C
- 3) D
- 4) E
- 5) K

問題44. たんぱく質について正しいのはどれか。

- 1) 窒素が8%含まれる。
- 2) 遺伝子を基に合成される。
- 3) アクチンは輸送たんぱく質である。
- 4) ヒトでは15種のアミノ酸からなる。
- 5) グリコシド結合により連なった化合物である。

問題45. 正しいのはどれか。

- 1) ロイシンは糖新生に利用される。
- 2) 尿素はアルギニンから生成される。
- 3) 分枝鎖アミノ酸は主に肝臓で代謝される。
- 4) セロトニンはチロシンから生合成される。
- 5) γ -アミノ酪酸はアスパラギン酸から生合成される。

問題46. アルドステロンの分泌を促進するホルモンはどれか。

- 1) レニン
- 2) グルカゴン
- 3) ソマトスタチン
- 4) エリスロポエチン
- 5) アンギオテンシンⅡ

問題47. 正しいのはどれか。

- 1) 基礎代謝量は一般的に冬より夏の方が高い。
- 2) アトウォーター係数は糖質より脂質の方が低い。
- 3) たんぱく質の物理的燃焼値は生理的燃焼値より高い。
- 4) 生体エネルギーは一般的にGDPの形で蓄えられる。
- 5) 内臓脂肪の運動による減少効果は皮下脂肪より小さい。

問題48. 生活習慣病の一次予防を目的に設定されているのはどれか。

- 1) 推奨量
- 2) 目標量
- 3) 目安量
- 4) 耐容上限量
- 5) 推定平均必要量

問題49. 次のマークが表示されている食品はどれか。

- 1) 特殊栄養食品
- 2) 栄養機能食品
- 3) 特別用途食品
- 4) 特定保健用食品
- 5) 機能性表示食品



問題50. 栄養成分表示で正しいのはどれか。

- 1) 加工食品では任意の表示である。
- 2) コレステロールは栄養成分として記載されなければならない。
- 3) 熱量が100 g (100ml) 当たり 5 kcal未満の場合、「0」と表示することができる。
- 4) 「小麦」が含まれている場合、アレルギー物質含有食品のマークをつけなければならない。
- 5) 表示が義務付けられている成分は、エネルギー、たんぱく質、脂質、炭水化物、カルシウムである。

問題51. 食品のリスク分析に関する記述である。正しいのはどれか。

- 1) 天然に存在するものにはリスクはない。
- 2) 食品安全委員会は厚生労働省が管轄する。
- 3) リスクコミュニケーションによってリスクがゼロになる。
- 4) 食品の衛生を確保するには消費者も注意しなければならない。
- 5) 放射能汚染基準値は一回の摂取で健康被害が起きる量として定められている。

問題52. 罹患率を表す最も適切なのはどれか。

- 1) ある期間内の死亡数の割合
- 2) ある時点での疾病を有する者の割合
- 3) ある期間内に新たに疾病に罹患した者の割合
- 4) ある疾病に罹患した者があと何年生存するかを示したもの
- 5) ある疾病に罹患した者のうち、その疾病によって死亡した者の割合

問題53. 悪性中皮腫に罹患した者とそうでない者とで過去のアスベスト曝露歴を調べた。
このような研究デザインを何というか。

- 1) 横断研究
- 2) 介入研究
- 3) 症例対照研究
- 4) 生態学的研究
- 5) コホート研究

問題54. 食品添加物について正しいのはどれか。

- 1) 指定添加物は農林水産大臣が指定する。
- 2) 既存添加物は指定制度の対象外である。
- 3) 食品としても使用できる添加物はない。
- 4) ネガティブリスト方式で定められている。
- 5) 天然香料は「既存添加物名簿」に記載されている。

問題55. 食品添加物の用途について正しいのはどれか。

- | | | |
|------------------|------|-------|
| 1) β -カロテン | ———— | 着色料 |
| 2) ジフェニル | ———— | 酸化防止剤 |
| 3) 亜硝酸ナトリウム | ———— | 漂白剤 |
| 4) 亜硫酸ナトリウム | ———— | 保存料 |
| 5) ソルビン酸 | ———— | 殺菌料 |

問題56. 青梅による中毒の原因物質はどれか。

- 1) アコニチン
- 2) アミグダリン
- 3) サキシトキシン
- 4) アフラトキシン
- 5) テトロドトキシン

問題57. 残留農薬基準のポジティブリスト方式による一律基準値 (ppm) はどれか。

- 1) 1
- 2) 0.1
- 3) 0.05
- 4) 0.01
- 5) 0.001

問題58. 遺伝子組換えの安全性が確認されている農作物はどれか。

- 1) たまねぎ
- 2) きゅうり
- 3) きゃべつ
- 4) ジャガイモ
- 5) さつまいも

問題59. 栄養状態の悪化を示すものとして正しいはどれか。

- 1) 窒素出納が正である。
- 2) 血中リンパ球数が低下する。
- 3) 上腕筋囲 (AMC) が増加する。
- 4) クレアチニン身長係数が増加する。
- 5) 尿中3-メチルヒスチジンが低下する。

問題60. 半減期が最も短い血中たんぱく質はどれか。

- 1) アルブミン
- 2) γ -グロブリン
- 3) トランスフェリン
- 4) トランスサイレチン
- 5) レチノール結合蛋白

問題61. ビタミン欠乏症として正しい組み合わせはどれか。

- 1) ビタミンA _____ 脚 気
- 2) ビタミンB₁ _____ くる病
- 3) ビタミンB₂ _____ 口内炎
- 4) ビタミンC _____ 夜盲症
- 5) 葉 酸 _____ 壊血病

問題62. 脂質異常症の栄養療法として正しいのはどれか。

- 1) 脂質は1日に10g以下に制限する。
- 2) 不溶性食物繊維の多い野菜などは制限する。
- 3) 飽和脂肪酸を多く含む食品の摂取を勧める。
- 4) 1日に15g以上のオリーブ油の摂取を勧める。
- 5) コレステロールは1日に200mg以下に制限する。

問題63. 高血圧症の栄養療法について正しいのはどれか。

- 1) 食塩摂取量は1日に6g未満にする。
- 2) 肥満者の極端な減量は血圧上昇を招く。
- 3) 血中ナトリウム値から食塩摂取量が算出できる。
- 4) ナトリウムを排泄させるカルシウムの摂取を勧める。
- 5) 腎性高血圧の患者は塩化カリウム (KCl) を塩味として代用できる。

問題64. 慢性腎臓病 (CKD) について正しいのはどれか。

- 1) サイダー等の炭酸嗜好飲料は禁止する。
- 2) 速やかに標準体重以下を目指して減量する。
- 3) 生活習慣病の場合はハイリスク群に当てはまる。
- 4) 尿検査における潜血の有無でステージを判断する。
- 5) すべてのステージで厳しいたんぱく質制限が必要である。

問題65. 血液透析の患者の栄養療法で制限する必要がないのはどれか。

- 1) 食 塩
- 2) 水 分
- 3) リ ン
- 4) カリウム
- 5) たんぱく質

問題66. 脂肪肝の栄養療法について正しいのはどれか。

- 1) 飲酒は特に制限しない。
- 2) 炭水化物中心の食事を避ける。
- 3) 脂質は1日に20g以下に制限する。
- 4) エネルギー量は30~35kcal/kg標準体重とする。
- 5) 非アルコール性脂肪性肝炎（NASH）に食事は関与しない。

問題67. 肝硬変時のLES療法において就寝前に行うのはどれか。

- 1) 200 kcal程度の糖質の補食を行う。
- 2) 200 kcal程度の高脂質の補食を行う。
- 3) 200 kcal程度のたんぱく質の補食を行う。
- 4) 200 kcal程度の経腸栄養剤を経口で投与する。
- 5) 200 kcal程度の経腸栄養剤を経管で投与する。

問題68. 膵炎の栄養療法について正しいのはどれか。

- 1) 急性期には絶食する。
- 2) 脂質は50g以下にする。
- 3) アルコールは1合程度までにする。
- 4) 栄養状態に影響を及ぼすケースは少ない。
- 5) 水溶性ビタミンの欠乏に注意が必要である。

問題69. 医薬品の剤形について記載されているのはどれか。

- 1) 薬機法
- 2) 46通知
- 3) JAS法
- 4) 健康増進法
- 5) 日本薬局方

問題70. 牛乳でオフロキサシン（ニューキノロン系抗菌薬）を服用すると吸収率が低下する可能性がある。その理由として正しいのはどれか。

- 1) カゼインと包接化合物を形成する。
- 2) 乳糖と反応して分子量が大きくなる。
- 3) 乳脂肪で乳化され腸管を素通りする。
- 4) カルシウムと難溶性の塩を形成する。
- 5) ビタミンAと反応して水溶性の塩を形成する。

問題71. 胃内容物排泄速度の低下により吸収量が増加する医薬品はどれか。

- 1) カプトリル
- 2) リボフラビン
- 3) チクロピジン
- 4) タクロリムス
- 5) ミノサイクリン

問題72. ニフェジピンの代謝を抑制する果物はどれか。

- 1) リンゴ
- 2) イチゴ
- 3) オレンジ
- 4) パイナップル
- 5) グレープフルーツ

問題73. CYPについて誤っているのはどれか。

- 1) 基質特異性は高い。
- 2) ヘムたんぱく質である。
- 3) 肝臓に多く含有されている。
- 4) 反応は電子伝達系と共役している。
- 5) 酸化、還元、加水分解等の反応に関与する。

問題74. 「初回通過効果を受けやすい医薬品」とはどのようなものか。

- 1) 薬剤耐性で効かなくなった医薬品
- 2) 初回投与で薬効が強くなる医薬品
- 3) 長期間の使用により薬効が増強する医薬品
- 4) 薬物代謝酵素の誘導により薬効が低下する医薬品
- 5) 血中医薬品濃度が吸収量に比べて非常に低くなる医薬品

問題75. CYP2E1を誘導するのはどれか。

- 1) 喫煙
- 2) カフェイン
- 3) プリン体
- 4) アルコール
- 5) 焼肉のおこげ

問題76. ジゴキシンの薬効を増強するのはどれか。

- 1) 葉酸
- 2) ビタミンA
- 3) ビタミンB₁
- 4) ビタミンC
- 5) ビタミンD

問題77. イソニアジド服用患者に高血圧症状を惹起させる可能性のある食品はどれか。

- 1) いわし
- 2) 梅干し
- 3) ヨーグルト
- 4) ブルーチーズ
- 5) マンゴジュース

問題78. チクロピジンと相互作用を示す可能性のある食品はどれか。

- 1) 魚 油
- 2) バター
- 3) 霜降り肉
- 4) マーガリン
- 5) オリーブ油

問題79. 「飲食に起因する衛生上の危害防止」を目的とする法規はどれか。

- 1) JAS法
- 2) 健康増進法
- 3) 食品衛生法
- 4) 景品表示法
- 5) 特定商取引法

問題80. 特別用途食品でないのはどれか。

- 1) 病者用食品
- 2) 授乳婦用粉乳
- 3) 栄養機能食品
- 4) 乳幼児調整粉乳
- 5) 嚥下困難者用食品

問題81. 食品衛生行政の実務を担当しているのは誰か。

- 1) 衛生管理者
- 2) 食品衛生管理者
- 3) 食品衛生監視員
- 4) 消費生活専門相談員
- 5) 消費生活アドバイザー

問題82. 取引条件で「実際のものより良いと一般消費者に誤認を与える恐れ」のある表示はどれか。

- 1) 優秀誤認
- 2) 直接誤認
- 3) 相対誤認
- 4) 有利誤認
- 5) 優良誤認

問題83. 特定商取引法のクーリング・オフの期間が20日間であるのはどれか。

- 1) 店舗販売
- 2) 訪問販売
- 3) 連鎖販売取引
- 4) 特定継続役務提供
- 5) 電話や郵便での申し込み

問題84. HACCPとは以下のどれか。

- 1) 食品製造法
- 2) 危機管理重要点
- 3) 食品安全分析法
- 4) 食品安全管理点
- 5) 危害分析重要管理点

問題85. 平成26年に薬事法の名称が変わった。正しいのはどれか。

- 1) 新薬事法
- 2) 医薬品法
- 3) 新薬事医療法
- 4) 薬事医療機器法
- 5) 医薬品医療機器等法

問題86. 日常初期診療におけるスクリーニング検査でないのはどれか。

- 1) 尿糖検査
- 2) 赤血球数
- 3) 白血球数
- 4) AFP
- 5) AST

問題87. 基準範囲について正しいのはどれか。

- 1) 正常か異常かを判別するために使用される。
- 2) 基準範囲には各人による個体間変動が含まれない。
- 3) 小児や高齢者にも基準範囲の数値をそのまま適用できる。
- 4) 基準範囲からわずかでも外れていれば異常と解釈できる。
- 5) 健常者の集団の計測値を示す分布で中央値を含む95%の範囲をいう。

問題88. 健常成人血清成分で明らかな性差があるのはどれか。

- 1) CK
- 2) AST
- 3) アルブミン
- 4) ナトリウム
- 5) アミラーゼ

問題89. メタボリックシンドロームについて誤っているのはどれか。

- 1) 生活習慣に起因する。
- 2) 動脈硬化を進展させる。
- 3) 病初期から自覚症状が現われる。
- 4) 心筋梗塞、脳卒中、腎不全などの重篤な疾患への進展につながる。
- 5) 内臓脂肪肥満の他に高血糖、脂質異常、高血圧のうち2つ以上を合併した状態をいう。

問題90. 糖尿病について正しいのはどれか。

- 1) 合併症はまれである。
- 2) 慢性高血糖を主徴とする。
- 3) 遺伝子異常が原因である。
- 4) 尿糖陽性ならば糖尿病である。
- 5) インスリン作用の過剰による疾患である。

問題91. HbA1cについて誤っているのはどれか。

- 1) 糖尿病では高値となる。
- 2) 赤血球寿命には左右されない。
- 3) グリコヘモグロビンともよばれる。
- 4) 過去1～2ヶ月間の血糖値を良く反映する。
- 5) 赤血球中Hbにグルコースが結合したものをいう。

問題92. 栄養指標に適さないのはどれか。

- 1) 血 糖
- 2) アルブミン
- 3) コレステロール
- 4) トランスフェリン
- 5) コリンエステラーゼ

問題93. 脂質異常症のWHOタイプ分類で、コレステロールは高値、中性脂肪は基準範囲内となるはどれか。

- 1) I型
- 2) II a型
- 3) II b型
- 4) III型
- 5) IV型

問題94. 肥満について誤っているのはどれか。

- 1) 体質による肥満は原発性肥満である。
- 2) 肥満の約80～90%は二次性肥満である。
- 3) 副腎機能亢進症による肥満は二次性肥満である。
- 4) 甲状腺機能低下症による肥満は二次性肥満である。
- 5) ジャンクフードの食べ過ぎによる肥満は原発性肥満である。

問題95. 痛風について誤っているのはどれか。

- 1) 男性に多い傾向を示す。
- 2) 高尿酸血症は腎障害の誘因となる。
- 3) 食生活習慣による影響はうけない。
- 4) 合併症に高血圧症や脂質異常症がある。
- 5) 血中尿酸が過飽和となって関節腔に沈着することで発症する。

問題96. 動脈硬化の危険因子はどれか。

- 1) 貧血
- 2) 低血圧
- 3) 糖尿病
- 4) 白血病
- 5) アレルギー

問題97. 血圧について誤っているのはどれか。

- 1) 加齢による変動はみられない。
- 2) 心筋収縮力、腎機能に左右される。
- 3) 心拍出量と末梢血管抵抗の積で表される。
- 4) 高血圧患者の95%以上が原因不明の本態性高血圧である。
- 5) 脈圧の増大は、動脈硬化による動脈壁の進展性の低下に関係する。

問題98. 急性心筋梗塞で増加する血中成分はどれか。

- 1) ALP
- 2) AST
- 3) 総蛋白
- 4) 赤血球数
- 5) クレアチニン

問題99. 溶血性貧血について誤っているのはどれか。

- 1) 黄疸出現
- 2) 赤血球破壊
- 3) 網赤血球増加
- 4) 直接ビリルビン増加
- 5) ハプトグロビン低下

問題100. 疾患とそれにより上昇する項目の組み合わせで誤っているのはどれか。

- | | | |
|---------------|-------|-------|
| 1) 肝硬変 | ————— | アルブミン |
| 2) アルコール性肝炎 | ————— | γ-GT |
| 3) 急性膵炎（発症早期） | ————— | アミラーゼ |
| 4) 急性肝炎 | ————— | ALT |
| 5) 胆管炎 | ————— | ALP |